

# 感染状況・医療提供体制の分析(5月25日時点)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (5月18日時点)	現在の数値 (5月25日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	4656人 (248.1人)	4092人 (218人)	↓	<p><b>感染状況コメント</b> レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p>新規陽性者は<u>人口10万人当たり218人</u>と減少。年代別にみると、10歳未満の割合の増加は継続。クラスターは散発的に発生している。</p> <p>陽性者の総数は減少傾向であるが、小児や高齢者の陽性者数は高止まりしており、今後も高齢者などへの感染を防ぐ対策の継続を。熱中症防止の観点からも、屋外で会話がない場面ではマスクを外すなど、メリハリをつけた感染対策の実施が必要。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	409人 (9%)	385人 (9%)	↓	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	2213人	1897人	↓	
		県南西部	1979人	1685人	↓	
		高梁・新見	47人	48人	→	
		真庭	52人	52人	→	
	市中潜在・ 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	1617人 (調査中を除く)	1326人 (調査中を除く)	
割合 (③/①)			46.8% (調査中を除く)	40.6% (調査中を除く)	↓	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)	124人 (22%)	95人 (17%)	↓	<p><b>医療提供体制コメント</b> レベル1. 通常の体制で対応可能と思われる</p>	
	⑤宿泊療養者数	151人	107人	↓	<p>感染者数減少に伴い、入院患者、宿泊・自宅療養者数ともに減少。通常医療が提供可能な体制が維持できている。</p>	
	⑥自宅療養者数	5010人	4362人	↓		
	⑦重症者数	0人	1人	↓		